

多宝会新聞

発行所
 社会福祉法人多宝会
 本部事務局広報室
 福島市本町4-23
 024-522-6611
 mail
 horibu@
 tahokai.
 jp

苦情解決第三者委員会を開催

去る9月11日午後1時30分より、まちなか宝生園・こころホールを会場に「苦情解決第三者委員会」が開催されました。

本委員会は、各事業所に寄せられたサービスマンに係る「ご意見やご要望を、法人内の「苦情解決担当者」と「苦情解決責任者」に加え、

外部の有識者で構成される「苦情解決第三者委員」の皆様で協議を行う場です。

開催に先立ち、加藤理事長より「各施設のサービスマン力を最も向上させようとするのが、ご利用者及びそのご家族のご意見やご要望です。その思いや心と真摯に向き合い誠意を尽くすこと



が大切です。苦情解決第三者委員の皆様からアドバイスを頂き、さらなるサービスマンの向上に努めてまいります」と挨拶がありました。その後、各施設より本上半期に各事業所に寄せられたご意見や申立て報告に基づき、意見交換が行われました。

報告では様々な場面における「配慮」について多くの意見が交わされました。第三者委員の皆様からは「一番身近な『お声がけ』という配慮が最も重要であり、ご利用者だけでなく、ご家族との信頼関係も構築できるものです。ご利用者のご家族のお話を傾聴し、優しい言葉と笑顔でのお声がけに配慮をお願いします。」

等、貴重なアドバイスを頂き、下期の運営に向けた新たな出発の場となりました。尚、第三者委員の退任に伴い、新たな委員が選出されお一人おひとりに委嘱状が交付されました(再任も含め新たに委嘱された委員は左記のとおりです)。

苦情解決第三者委員

- 小熊 敬子 様
- 樋口 康子 様
- 山際 陽子 様
- 加藤 宗晴 様

各施設で「敬老の集い」を開催

ケアハウス

土湯宝生園

式典では、永年のご活躍に敬意を表し、卒寿、米寿となられた方に、表彰状と花束を贈呈致しました。その後、ご家族と一緒に美味しい食事をいただきながら、「むねたや」様のギターと素敵な歌で楽しい「敬老の集い」となりました。



デイサービス

土湯宝生園

古希1名、喜寿3名、傘寿2名、米寿3名、卒寿5の方に、施設長からお一人おひとりに賀寿表彰状をお渡ししました。その後、あんなこ入りの紅白饅頭を手作りし、本格的な、茶筌でお抹茶を点てて、皆で美味しく頂きました。



アリアール宝生園

ほのぼの宝生園

今年の「敬老の集い」は、卒寿5名、米寿6名、喜寿1名の方が、施設長より表彰が行われました。その後、「大正琴さつき会」による大正琴の演奏が行われ、素敵な大正琴の音色に耳を傾け、その後スライドショーが行われ、拍手に包まれた集いでした。



宝寿木村屋

4名の方に表彰を行いました。最高齢は99歳の方で、思い出深い着物を着て、代表で挨拶も頂きました。式典では、ご家族も一緒に、一年間を振り返るスライドショーをご覧になり、その後、お赤飯やお刺身など彩り豊かで秋らしいお膳を頂きました。今年も笑顔が絶えない、楽しい「敬老の集い」となりました。



まちなか宝生園

一部一部と式典を開催し、三部は職員による余興と「なみえダンスカルチャーパーク」様によるダンスが披露されました。ダンスを鑑賞するだけではなく、一緒に体を動かしたりと、ダンス、入居者様が一体となつて踊りました。今年も元気をたくさんいただきました。元気は長生きの秘訣です。



デイサービス

まちなか宝生園

職員手作りのフォトフレームをお一人おひとりにプレゼントしました。その後、牛乳パックで利用者様が手作りした紙相撲で「大相撲大会 秋場所」を開催。トーナメント方式で行い、横綱大関、関脇となった方もいました。最後は「高校三年生」を合唱し、青春時代を思い出しました。



浴槽購入に真心の援助



この度、宝寿木村屋の介護浴槽の老朽化による入替えに伴い、(公財)中央競馬馬主社会福祉財団、(社)福島馬主協会による平成29年度中央競馬馬主社会福祉財団助成事業による修繕補助の公募に申請したところ、晴れて採択して頂くことが出来ました。この朗報は何よりの励みとなり、今後もしっかりと浴槽で、源泉かけ流しの温泉入浴サービスが提供できます。採択に感謝申し上げます。



ボランティア清掃

「みどりの会」の皆様がアリアール宝生園の草むしりをして下さいました。ボランティアの皆様により、普段は手の届かない隅々まで除草していただき、本当に綺麗になりました。ありがとうございました。



桜梅桃李

法人創立20周年の歩みの中で、当法人が発行する「広報誌」もその歴史の一端を紡いで来た。当初は、施設に広報委員会を設け、各々の現場で編集発行が行われていたが、法人の発展と共に情報は多様化し質も増大、必然的に広報誌の高次化と発行作業の合理化が求められ、平成21年4月より各施設の情報集約と編集・発行作業の本部一元化による新たな広報誌「多宝会新聞」が産声をあげた。以降「毎月発行」という信業に挑戦を続け、これまでに8星霜92号を数えた。

ご厚志御礼
 高橋 知恵子 様
 佐久間 郁子 様
 久保寺 孝幸 様
 久保寺 フク 様
 山口 栄子 様

この度はご寄付を賜り誠に有難うございました。心より感謝申し上げます。

その多宝会新聞も本号より、創立20周年を節目として「本部事務局 広報室」という新体制に移行。紙面のスタイルはそのままに、年4回の発行となる。コラムも「春夏秋冬」から「桜梅桃李」へ模様替え。心気一転。これまで以上に読者の皆様に親しまれ、正確な情報を提供し得る紙面づくりを目指していく。

多宝会のロゴマークは漢字の心の文字をデザインしました。人としての振る舞いは心の働きによることから、その在り方こそが大切であると考えています。黄は幸仕、青は信頼、赤は勇気を表しています。

施設的话题をいち早くお届けする

多宝会ホットライン

多宝会の基本理念は「日々に心・日々に信・日々に新」を掲げています。誠実な心と行動によって信頼が築かれ安心の日々をお過ごしいただけると考えています。スタッフ一同、明るく、優しく、朗らかに、一日一日を大切に、人と地域を元気にしたいと思っています。

土湯宝生園

ケアハウスで豪華ディナー

沖縄サミット、長野オリンピックで給料理長を務めた元ホテルオークラシェフ 浜崎日出夫氏がケアハウスに来園しプロの腕を振るわれました。職員によって食堂も本格的に模様替え。豪華ディナーを堪能しました。



デイサービスの紅葉狩り

あづま総合運動公園に紅葉狩りに行きました。肌寒かったですが、みなさん「はふはふ」しながら熱々の豚汁を食べ、身も心も温まりました。



ケアハウスの紅葉狩り

今年の秋は、裏磐梯五色沼の毘沙門沼に行きました。青緑色に輝く沼は素晴らしく、また紅葉とのコントラストも素晴らしい景色でした。また毘沙門沼から望む磐梯山も素晴らしい景観でした。



宝寿木村屋

芋煮会

毎年恒例の芋煮会を行いました。野菜を皆さんに切ってもらい、味付けもお願いしました。さらに、おにぎりも握ってもらいました。やはり、職員より皆様のほうがはるかに上手でした。入居者の皆様、ご馳走様でした！



生け花

好きな花を選んで、生け花を行いました。皆さん、色とりどりの花を選び楽しみました。花を見ていだけで、幸せな気持ちになります。花っていいですね



総合防災訓練

日中、居室から出火という内容で総合防災訓練を行いました。模擬の消火器を使い、本番さながらの訓練を行いました。



西部地域包括支援センター

荒井地区若石町での講話

若石町敬老会で、「福祉サービス」と「介護保険サービス」についての講話を行いました。参加者の方からは「介護保険サービスはよく耳にしていたが、それ以外にも福祉サービスがたくさんあることを知った」など多くの声がありました。



アリヴァーレ・ほのぼの宝生園

音楽療法

歌に加え、手の運動やラジオ体操、風船パレーを行い、参加者の一生懸命に取り組まれるお姿は、普段以上のパワフルさを感じました。さらにスペシャルゲストとして、齊藤夕子施設長が、陰ながら練習してきた大正琴の演奏を披露し、綺麗な音色をお届けしました。



さつまいもの収穫・試食

施設の裏にある畑「宝ファーム」でさつまいもが収穫されました。その量は、お米30kgで2袋分！収穫後は熟成のため約一ヶ月ねかせ、11月に試食会を開催しました。両手にも余るくらい大きくホクホク甘〜い焼き芋を美味しくいただきました。



第48回衆議院総選挙

第48回衆議院総選挙、不在者投票を行いました。施設に入居されていて投票所に行くのが困難な方は、施設内で投票できます。皆さん、清き1票を投票して下さいました。



まちなか宝生園

デイサービスのハロウィン

おやつレクで、かぼちゃとココアの2種類の生地を作り、ココア生地をかぼちゃの形を描き、その間にかぼちゃを入れた生地を流し込んで、かぼちゃの形をした可愛くて、美味しいパンケーキを作りました。



デイサービスの紅葉狩り

吾妻運動公園の銀杏並木通りへ行ってきました。黄色い葉の間に銀杏がびっしり！紅葉狩りより銀杏拾いを楽しんだようでした。「花より団子？」その後、芋煮を食べ、身も心もほっこりしました。



ネイルケア・メイクで美人に

入居されている方のご家族とお友達の3名がボランティアに来て下さいました。楽しいお話や、歌を歌いながら、メイクやネイルをして下さいました。また一段と綺麗になった自分の姿にニコリ笑顔になりました。



本町町内会太鼓の練習

本町町内会の皆様に、福島稲荷神社例大祭の太鼓の練習場として、8階こころホールをご利用いただきました。夕方になると賑やかなお囃子の音色が聴こえ、一足早いお祭りムードとなりました。



感染症予防について

インフルエンザ・ノロウイルスが流行する季節になりました。施設での面会の際は、入口での手の消毒、マスクの着用にご協力を、よろしくお願い致します。

平成29年度「施設介護支援専門員研修会」 社会福祉法人福島県社会福祉協議会 老人福祉施設協議会

11月22日、市内のグリーンパレスで「アリヴァーレ宝生園」が担当施設となり、研修会が開かれました。株式会社インソースの加藤忍氏を講師に招き「分かりやすい説明の仕方」という題目で、自己尊重をした上で自分の伝えたいことを相手に伝えるアサーティブコミュニケーションを中心に講演していただきました。県内から参加された110名の皆様からは「分かりやすくて良い」「現場に活かせる」等の前向きな声が聞かれ、充実した研修会となりました。



各種ご相談は各施設までお気軽にどうぞ、見学等も随時お受けしております。

| | | | |
|-----------|--------------|------------------|---|
| 土湯宝生園 | 024-594-5900 | 西部地域包括支援センター | 024-594-5800 |
| アリヴァーレ宝生園 | 024-594-0061 | 土湯宝生園指定居宅介護支援事業所 | 024-594-5902 |
| ほのぼの宝生園 | 024-594-0063 | 生きがい支援湯ったりデイサービス | 024-594-5900 |
| まちなか宝生園 | 024-521-1122 | 多宝会本部事務局 | 024-522-6611 |
| 宝寿木村屋 | 024-594-5122 | URL | http://www.tahokai.jp |

こころ 心美のささやき



室ははじめまして広報の宝子さんが突然定年退職しちゃったから私が担当する羽目に...笑。まだまだ未熟で、宝子さんのようにいきませませんが、私らしく頑張りますので応援して下さい！